

おもしろいこと、いっぱいしたい！これからもサロンは、
 いろんな方々と一緒に話したい、楽しみたい、つながりたい...

「さわれる絵本」が
 作る人と見る子どもたちと共に
 楽しい風景が想像できる一冊になる。



「さわれる絵本」
 不思議な響きに心が動き
 なぜか、手も体も動き始めました。

西山田地区公民館講座『さわれる絵本
 を作りましょう』が三回にわたって開
 催された。講師は『NPO法人弱視の
 子どもたちに絵本を』で活動されて
 いる田中加津代さんと、西山田在住
 の岡田恒子さんと、岡田さんは『さ
 われる絵本』に関する情報紙を見て興
 味を持ち、夢つながり未来館ゆいび
 あで開催された『
 さわれる絵本』
 の製作の
 講習会に
 参加して
 田中さんに
 出会われた。

公民館の講座内容は、活字本では見
 えにくい子どもたちや、ま
 だ字が読めない小さな子どもたち
 のために、手や指でさわって楽しむ
 絵本の製作である。絵本に登場する
 花や果物などを受講生で分担して一
 冊の絵本に仕上げる。布や皮革、羽

指先から広がる夢の世界...
 心でみる絵本を一緒に感じたい。

手や指で触って楽しむ絵本
 実物が想像できるように工夫し、心を込めて
 愛おまれる一冊を皆さんで仕上げたい。



◀構想が決まれば、それ
 ぞれの受け持ちの絵
 が決まります。作業が
 始まるといろいろな問
 題点をクリアー

根などの素材を適所に使用して、実
 物が想像できるように工夫されて
 いる。受講生の皆さんは、優しいま
 なざしで真剣に取り組んでおられ、
 心のこもった愛があふれる一冊に
 仕上がるだろう。

「さわれる絵本は、北欧では国の機関
 が製作、普及を行っているが、日本
 はまだまだ発展途上で広がってい
 ない。視覚障害、聴覚障害、肢体不
 自由など様々な条件の子どもの読
 む本が普及していない。問題点を
 少しずつクリアしながら普及に
 努めていきたい。道路地図や
 地球儀なども、さわって感じ
 るものを作りたい」と田中

さんは願っておられ
 る。「西山田でさ
 われる絵本の活
 動を一緒にし
 てもらいた
 だける
 方がおられた
 ら嬉しい」と岡
 田さんは言われる。絵本は心を
 育む。どの子どもたちにとっても絵

▲絵づくりの素材はい
 ろんな種類の布があ
 り素材選びも楽しみ
 の一つです



▲絵本にはいろいろな動物が登場します。それら動
 物の特長、例えば馬など足が長いこと、尾っぽが
 細い1本の毛が集まっているなど実物が想像出
 来るように工夫されています。

本は魅力的なものだから『さわれる絵
 本』が図書館や街の本屋さんで気軽
 に手に入ったら、どんなに素晴らし
 いだろうと思う。



▲大阪メトロの路線図、左上の紐の種類と線名、
 中央部の路線図は全線の図です。同じ紐を指の
 感触で探します。路線名は点字で分かります。

世界の絵本が「さわれる絵本」として
 気軽に楽しんでもらいたい。



色んな方々の頭と手をお借りして
 この絵本を待つ子どもたちへ
 一緒にお届け出来れば...



▲『NPO法人弱視の子どもたちに絵本を』で活動
 されている田中加津代さんと、西山田在住の
 岡田恒子さん